

融和し得サル而もナラス遂に情ノ阻障ヲ来セル西者ヲ全一  
場所ニ混同作業セシムルハ艱于職工間ノ内証ヲ醸生  
スギ素因ヲ作ルモノナリトシテ罷業職工ノ復職ニ  
及對シ唱ハシ依リ会社ハ解決ヲ告ケタル翌々十八日ニ至  
リ量業ノ罷業職工ニ對シ来ルニ于日迄出勤シ免合セ  
ラルレ但シ日給ハ本日ヨリ支給スル旨ノ通知ヲ發  
シ其間善處策ヲ講ズルコト、有シタルカ職工側ハ會  
社ノ際ニ及ニ危険ノ念ヲ懷キタル云免元角三十一日  
ノ会社ノ善處措ニ俟テ其出所ヲ決スルコト、セリ然ル  
ニ会社ノ職工日罷業職工五百二名ニ對シ別表ノ如ク稍  
善良ト設ケギモノ百四十名ヲ復職セシメタル外八十  
三名ヲ復職セシメハ十九名ヲ待命者トシ殊余百五  
十名ハ解雇ヲ行ヒタルカ解雇事由ハ這般ノ覽  
書其ノ後段ニ依據セルモノニシテ別々西奈電所共  
數ノ理ヲ要スルノ已ムキニ至リタルノ故ヲ以テ這般ノ表  
表(解雇九組一節解雇者)ノ解雇事由及十九日ヨリ  
于日ノ待命期間ノ日給ト且ツ慰勞金二十五日

ヲ支給シ解雇スル旨ノ通告ヲ爲シタリ茲ニ於テ四能業  
職工中ノ一部ハ会社ノ善處措ハ量業ノ世見書ニ背及シ  
誠意ヲ缺如セルモノナリトケ不平ヲ唱へ友愛會西  
尾末廣東忠談其他実行委之九名同伴當務  
事務部ニ出頭シ這般ノ關係ニ基キ其裁割ヲ仰キ友  
キト申出ヲ爲シタルニ依リ彼等ノ真意ヲ確ムルニ  
一紙終結ヲ告ケタル今日更ニ此上ノ紛擾ヲ重フルコト  
欲セサル所ナリハ会社ノ給與セムトスル慰勞金ニ  
十五日ヲ各自日給ノ四十日分ニ増額セラル、三流テハ讓  
忍スコトヲ示シ以テ会社ニ其意ヲ通シ双方ノ互讓  
ニ依リ結局慰勞金ヲ五十日ニ増額スルコト、ナリタルカ  
会社ハ該解雇年者金及慰勞金ハ此際ニ限リ  
暫待待命者中ノ退職希望者ニ對シテ亦之ヲ支  
給スルコト、決シタルコトニ依リ罷業職工ハ此際斷然全  
員退職職工ニ若カスト硬論ヲ主張スルモノアリシモ  
会社ハ復指命者ニ對シテハ右手者及慰勞金ノ  
支給ヲ爲シ難シ尤及特ニ四十名ニ限リ全額支給